

『かしこい子どもの育成』をめざして

校長 小齊平 洋

校門付近の桜が一斉に花開き、まるで、子どもたちの登校を心待ちにしていたかのように眩しいほどの輝きを見せる中、新学期がスタートしました。お子様のご進級ご入学おめでとうございます。

令和8年度は、17名の新入生を迎え、全校児童136名、教職員23名で創立45年目の歴史を刻み始めました。

今年度着任しました校長の 小齊平 洋（こさひら ひろし）と申します。

大切なお子様を預かる立場として身の引き締まる思いではありますが、子どもたちが充実した日々を過ごすことができるよう精一杯努めてまいります。

さて、新年度を迎え、白亜の学舎（校歌の一節にある）には子どもたちの元気な挨拶と笑顔があふれ、そこから大きな期待と希望を抱きながら進級した子どもたちの思いを感じ取ることができました。我々教職員は、そうした思いを真摯に受け止め、子どもたちにとって魅力ある、明日も来たくなる学校、地域に誇れる学校づくりを進めてまいります。その実現に向け、学校教育目標『かしこい子どもの育成』を設定しました。また今年度の重点目標として①確かな学力（知育）。②豊かな社会性（徳育）。③健やかな体を育てる力（体力）の具現化に努めてまいります。全ての教育活動は、家庭・地域の皆様に支えられてこそ大きな成果へと結びつきます。教職員一同、学校教育目標の実現に向け、力を合わせて取り組んでまいりますので、保護者や地域の皆様におかれましても、引き続き、本校の教育活動に、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

